

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 全職員 14名中 参加 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人	0人	13人

前回の改善計画  
 申し送りノートへの記入のみでなく、カンファレンスを定期的に行い、利用者の状態や家族の思いなどを職員間で共有し、今後のケアに繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 1日3回の申し送りで、送迎時の家族とのやり取りや自宅での情報、状態の共有を図っている。月1回の部署会議で、カンファレンスを行い、プランの見直しやアセスメント内容、ニーズの再確認が図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8	3	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	8	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	7	2	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 利用開始前に個人ファイルを確認し、利用目的や回数、ニーズの把握に努めている。連絡ノートや業務日誌を使用して情報共有が出来ている。1日3回の申し送りと会議で情報共有を行っている。送迎時には家族と関わりを持ち、より本人の状態を知ろうとしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 自宅での生活状況が分かりにくい方もおられ、ケアに繋げにくいことがある。利用者本人よりも家族の思いが主であることがある。また、職員によって受け取り方がマチマチで、統一したケアが行えていないと感じることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 引き続き、申し送りや部署会議を行うことで利用者の情報やニーズを共有し、共通認識を持つことで統一感のあるケアを実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 全職員14名中 参加13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	6人	0人	13人

**前回の改善計画**  
 日頃の関わりから、利用者一人一人をアセスメントし、個人の目標を明確にしていく。また、目標が定まりにくい方に対しては、これまでの生活習慣や家族からの話を参考にケアの方法を決定していく。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 今年より、「利用者担当制」を導入し、アセスメントやニーズ、目標の設定を行い、部署会議で話し合い評価できた。体調面や課題がある方は、どうすればいいか職員間で話し合ったり、家族に連絡を取ったりできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	5	4	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	4	5	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	4	5	2	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8	1	2	13

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 各個人、担当を持ち会議で目標を明確にできている。また、目標を達成できたがミーティングで話し合い評価している。これまで以上に深く知ろうとする意識付けができ、実行した。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 担当者以外の目標の把握が不十分。目標を実行しようとしても、ご本人の意思で実行できないことがある。認知症の症状があるため、本人からの聞き取りが出来ていない。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 担当者以外の目標もミーティングや日々の関わりの中から把握し、全員で目標達成に繋げていく。目標が定まりにくい方は、これまでの生活歴や家族からの話を聞き推察する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 全職員14名中 参加13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	5人	2人	0人	13人

前回の改善計画	送迎や訪問時に家族とのコミュニケーションや情報交換を行う。本人、家族から新しく情報を得た場合は、職員間で共有し、アセスメントシートやケース記録に記入する。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族とのコミュニケーションは送迎時や訪問時に行えており、情報交換できている。また、状態変化があった際には職員間で申し送りを行い、相談することでその方に合った介助ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	3	5	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	3	2	0	13
⑤	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	1	5	2	13
⑥	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	5	2	0	13
⑦	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 部署会議や日々のミーティングで新しい情報や体調の変化などを共有している。食事形態や入浴の変更など職員間で相談できている。送迎や訪問時に家族とコミュニケーションを取り、困っていることはないか?最近の自宅での様子を確認している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「本人の声にならない声」や「以前の暮らし方10個以上」は把握できていない。得た情報をアセスメントシートやケース記録へ記載できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 自分の担当になった方の情報(生活歴・思いなど)を聞き取り、責任を持ってアセスメントシートやケース記録に記入することで、見返した際に把握しやすいようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年10月20日（13:30～14:30）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	全職員14名中 参加13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	8人	3人	2人	13人

前回の改善計画	コミュニケーションを通して、生活歴を把握し、地域での役割や自宅での過ごし方をアセスメントの中で、地域で生活していく上で必要な資源の把握や開発が行えるように事業所内での勉強会を定期的開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コミュニケーションから得た、自宅での過ごし方をアセスメントし、共有はできている。定期的な勉強会は開催しているが、社会資源の把握や開発まで行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	9	2	1	12
③	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	5	7	1	13
④	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	7	4	2	13
⑤	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	11	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
送迎に関わることができる利用者の家族とのコミュニケーションは少しずつ取れている。本人の生活スタイルを把握できている。必要な連絡等、家族との関わりは持っていると思う。事業所内での勉強会を定期的開催できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
社会資源に関しての勉強会は開催できていない。新型コロナの影響で地域との関わりがほとんどなくなってしまった。本人の暮らしに必要な民生委員や地域の資源などは把握しきれていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議などで、事業所として地域にどのように関わっていけるか、新たな関わりのあり方を地域の方や民生委員ともに考えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )
------------------	-----	-----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	全職員14名中 参加13名
----------------	------	---------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	8人	1人	13人

前回の改善計画	運営推進会議を通して、地域の情報を収集し、資源の活用方法を検討していく。また、地域の資源にはどのようなものがあるのか、研修や勉強会を通してスタッフ全員のスキルアップを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源についての研修や勉強会は開催できなかったが、利用者に応じて適切な「通い」「泊まり」「訪問」ができた。日々の関わりや記録から変化に気づき、ニーズに応じたサービス提供ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	0	11	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	5	0	0	13
⑥	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8	4	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	4	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 家族や利用者の希望により、ニーズに応じてサービス提供が来ている。状態の把握や変化を1日3回のミーティングで共有し、ケアに繋げている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「地域の資源」の活用がどこまでできているか分からず、利用できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 外部研修は、オンラインなどを有効に活用し参加できるようにする。自部署内でも、社会資源についての研修を行い、理解を深める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )

6. 連携・協働

メンバー 全職員14名中 参加13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	11人	1人	13人

前回の改善計画  
地域との情報交換をさらに行い、これまで参加できていなかったイベントにも参加できるように調整する。(ふれあい給食・防災訓練など)  
介護職・看護職も担当者会議に参加できる機会を作っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
地域のイベント(コミュニティーサロンなど)には積極的に参加できた。事業所での消化訓練には参加して頂けた。新型コロナの影響で、昨年に比べて外出の機会は減ったが、事業所内でのイベントは季節ごとに実施できた。担当者会議に参加できる機会をつくれた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	5	5	3	0	13
⑦	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	7	5	13
⑧	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	3	6	4	13
⑨	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	5	5	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
コミュニティー喫茶への参加やボランティアの演奏をデイサービスと合同で開催したり、事業所内でのイベントに家族様を招待したりと交流する機会が図れた。担当者会議や退院前カンファレンスへの参加を行い、他機関との連携はできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
新型コロナの影響で以前ほどイベントへの参加はできなくなった。  
外部会議への参加はできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
担当者会議や退院前カンファレンスに介護職・看護職が参加できる機会をつくる。  
イベント以外にも地域との関わりが持てる方法を検討していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )

7. 運営

メンバー 全職員14名中 参加13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	5人	5人	0人	13人

**前回の改善計画**  
 今後もティーサロンなど事業所主体のイベントを継続していき、地域の方に認識してもらえるように努めていく。苦情に関しては、申し送り時に職員に周知するとともに、申し送りノートを活用し、再発が起こらないようにする。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 ティーサロンなど事業所主体のイベントを開催し、認識してもらえるように努めたが、今年の開催は新型コロナの影響で難しい状態であった。苦情はしっかりと共有し、再発防止に努めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	7	1	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	9	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6	2	2	13
⑩	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	7	3	13

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 苦情はしっかりと共有でき、改善に努められている。職員間の意見交換は特に積極的に行えている。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 苦情は共有できているが、再発することがある。(忘れ物など)  
 イベントで外部の方に来て頂く機会がなくなった。積極的に地域と協働した取組みを行えなかった。

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 苦情は速やかに共有し、再発防止策を職員間で共有する。  
 感染対策を図りながら地域と協働できることを模索し、実行していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 全職員 14名中 参加 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1人	1人	13人

前回の改善計画

外部研修に参加しやすいように、研修の案内を随時行っていく。  
業務の調整など参加しやすい環境を作っていく。  
リスクマネジメントにおいては、インシデントレポートを職員間で共有し、リスクへの意識を高める。

前回の改善計画に対する取組み結果

今年は新型コロナの影響で外部研修への参加が十分に行えなかった。必要な研修や希望がある時は参加することができた。インシデントレポートの提出は行えており、内容を確認し対応策を周知することで防止に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	6	3	1	13
④	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	5	2	13
⑤	地域連絡会に参加していますか	1	2	6	5	13
⑤	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5	3	1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

外部研修の案内はあり、興味のある内容には参加できた。職場内の研修、勉強会に参加できている。インシデントレポートにて共有し、リスク軽減、再発防止できるよう会議で話し合っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

外部研修は、コロナ禍のため以前に比べると案内、参加者共に減少している。地域連絡会には参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

外部研修は感染予防対策を行い、参加できる環境を整える。  
インシデントレポートを部署会議で話し合うことで、再発防止に努める。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月20日 ( 13:30 ~14:30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 全職員14名中 参加13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	2人	0人	13人

前回の改善計画	成年後見制度についての勉強会を行い、理解を深める。また、身体拘束や虐待などに関しても職員間で情報共有を行い、意識を高める。業務での困りごとや悩みごとがあれば相談できる環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束、虐待などに関して、毎年事業所内研修を実施しており、意識を高めている。業務で困りごとがあれば相談し、ミーティングなどで話し合えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	4	0	0	13
②	虐待は行われていない	7	4	2	0	13
③	プライバシーが守られている	7	2	3	1	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	6	4	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待は行われていない。困りごとや相談事は共有し、話し合えている。勉強会を実施することで、個人情報やプライバシー保護について改めて確認できた。個人情報は機密書類に廃棄し管理している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度の活用はできていない。プライバシーは、外部への流出はないが、事業所内での申し送り時に声が大きく、他の利用者様に聞こえてしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所内でのプライバシー保護のため、申し送り時や排泄の声掛けは周りに配慮する。成年後見制度の勉強会を開催し、知識を深め、必要な方に説明ができるようにする。	